

#### 【4級で覚えること】

ユルゴ（栗谷）の意味…李退溪とともに朝鮮儒学の双璧をなす儒学者、リ・イ氏の事です。

東方の聖人と呼ばれた氏の字（あざな）からつけられました。

動作数は38です。

チュングン（重根）の意味…朝鮮の独立の為に闘った民族の英雄、安重根の名にちなんで

つけられました。動作数は32です。

ユルゴ（栗谷）に出てくる新しい動作の名称…

アンヌンソ・カウンデ・トゥーボンヨンソチルギ

コンヌンソ・ソンパダ・カウンデ・コルチョマッキ

コンヌンソ・ソンパダ・カウンデ・パンデ・コルチョマッキ

コンヌンソ・アプパルクテリギ

ニウンチャソ・サンソンカルマッキ

キョチャソ・トゥンジュモ・ノプンデ・ヨプテリギ

コンヌンソ・トゥーパルモ・ノプンデ・パロマッキ

※コルチョ…引っ掛ける

※パルク…肘（アプパルク…前方を肘で）

※トゥーパルモ…二つの手首

新しい立ち方⇒キョチャソギ…前になる足を45°の角度にし、踵の付近に後ろになる足を前足と交差するように真横に置き、指の付け根で立ちます。前の膝はつま先のラインまで曲げ、後ろの足もバランスをとって曲げます。体重配分は前8、後ろ2です。体の角度は常に45°です。

チュングン（重根）に出てくる新しい動作の名称…

ニウンチャソ・ソンカルトゥン・カウンデ・パンデ・ヨンマッキ

ヨプアプチャプシギ

ティッパルソ・ソンパダ・パンデ・オルリョマッキ

コンヌンソ・ウィッパルクテリギ

コンヌンソ・サンジュモ・セオチルギ

コンヌンソ・サンジュモ・ティジボチルギ

コンヌンソ・キョチャジュモ・チキョマッキ

ナチョソ・ソンパダ・オルリョマッコ・ヌルロマッキ

モアソ・カウンデ・キウッチャチルギ

コジョンソ・ティグッチャマッキ

※ソンカルトゥン…背刀

※ティジボ…返す

※オルリョ…上へ

※アヌロ…押さえる

※ウッパルク…上方を肘で

※サンジュモ…立てた拳

※キウツチャ…L字

※ティグツチャ…コの字